

SPORTIVA WILDCAT

スポルティバ/ワイルドキャット



PROFILE

捻じれ防止プレートで足をガード。 通気性のメッシュアッパーで快適ラン

スポルティバがマウンテンランニングのエントリーユーザーに向けて昨季開発したベストセラー・モデル。コンセプトは軽さとプロテクション性の両立。特にショック吸収性を重視。日本人の足に合うワイドラストとソフトなライナーが足を包み込み、通気性の高いメッシュアッパーを採用する快適モデルだ。EVA ミッドソールは捻じれ防止プレートを内蔵し、トレイルでの安定性をより高めている。同モデルの女性仕様『ワイルドキャット Woman』もある。



spec.

重量:346g (26.0cm, 1/2 ペア) *編集部計測
サイズ: 36 ~ 45
カラー: Brack × Yellow (写真)、Brack × Green
価格: 14,175 円 (本体価格 13,500 円)

Body check!



ロゴの透かしが洒落た メッシュアッパー

日本の夏のトレイルは湿度が高く靴内が蒸れやすい。アッパーには網目の大きいメッシュ素材を使用し、通気性を極限まで高めた。このアッパーが軽量化にも一躍買っている。内側ライナーには LA SPORTIVA のロゴをプリントした洒落たデザイン。



サイドウォールの補強で 外からの障害物に対応

岩や木など外からの擦れに対応するためシューズ両サイドのアッパー下部はメッシュ機能を損なわないようにウレタン素材で補強。硬度の異なる2層のミッドソールと5つのコンパウンドから最適な素材をセレクトしたアウトソールにより登り・下りのグリップ力を実現。



頑強なプロテクターで つま先をしっかりガード

蹴り上げる際に、ダメージを受けやすいシュートップ。硬い路面や岩からシューズを守るため、硬質のコンパウンドでがっちりガードしたトゥプロテクター。マウンテンシューズメーカーだけにどこを補強すべきかは、よく分かっている。「ラバー」にも採用されている。

ABILITY

日本人の足型にも馴染む ワイドラスト設計。 そのフィーリングが 走りに余裕を生む

国内レースシーンで実績を収める『スカイライト』や『クロスライト』など、スパルタンなレーシングモデルの印象が強いスポルティバのマウンテンランニング・シリーズのなかで、唯一エントリーユーザー対応を明言するモデルだ。

装着したテスターたちの共通する印象はソフトな履き心地とクッション性。そしてメーカーの設計どおりワイドラストであることを指摘。特につま先辺りに余裕を感じたというコメントが多かった。タイトなシューズを履き慣れているランナーにとっては、最初に感じる新鮮な感覚だっ

たようだ。しかし『ワイルドキャット』はこのソフトなフィーリングを運動性能に見事に転化しまった。「左右にブレるわけでもなく、カーブや下りで指に力がかけられる」(山屋)、



「クッション性が良く、ロングレース後半でこのシューズの性能が足に効いてくる」(高瀬)。その感触はこのシューズの評価を持ち上げた。

さらにこのシューズは土台がしっかりしている。6名のテスター全員

がそのグリップ性能に着目している。

スポルティバの『インパクト・ブレーキ・システム』はソールのブロックを斜めにカットすることで、登りでは斜面を噛み、下りではトラクション効果により安定したブレーキ性能を実現するというもの。このソールの採用はグリップ力だけでなく、同社測定によれば衝撃吸収性を約20%向上したという。

ただソールの剛性は比較的硬い部類に入り、平滑なアスファルトではなくあくまでトレイル向き。攻めない走りでコンフォートなレース展開を目指す長距離レースや、ファンランには最適なモデルとなる。

**グリップ性能に高い評価。
快適ロングライドを
可能にするベストモデル**



I M P R E S S I O N



高瀬 ロードでは主に踵のクッション性、トレイルでつま先から着地する場合はグリップ性能を重視しています。その点このシューズはどちらもグッド。グリップも良好で特に登りでは足へのストレスは感じませんでした。ロングレース後半での足へのダメージを抑えてくれるのではないのでしょうか。

【印象的な特長・優位点】●装着・歩行時のファクター／足入れ感、装着時の軽さ、クッション性（ソフト感）●走行時のファクター／ソールの安定感、クッション性（衝撃吸収）、グリップ力（スリッピーな斜面）、走行時の軽さ、プロテクション（足全体の保護）、【自分が考える使用シーン】レース（耐久ロング）、ファンランニング、トレッキング（軽登山）



今岡 指周りのフィット感とアッパーの柔らかさが丁度よく、バランスのとれたモデルです。ロードでは踵のクッション性が良く長時間のランでも負担が少ないのでは。トレイルでの登り・下りのグリップ力が印象的でした。トレイル、ロードを選ばないオールマイティなシーンで使用できると思います。

【印象的な特長・優位点】●装着・歩行時／装着感、シューレースのフィット感、クッション性（ソフト）●走行時／クッション性（衝撃吸収）、グリップ力（スリッピーな斜面）、ロードでのランニング性能 【自分が考える使用シーン】レース（オールマイティ）



山屋 まず装着した印象は足入れ感がとてもスムーズで日常履いている物に近くソフトな履き心地。指先周りのあまり具合も丁度いい。ロードでは指先の遊び感が若干気になりましたが、トレイルでは逆にカーブや下りで指に力をかけられる。グリップ力、推進力、プロテクションともに高評価です。

【印象的な特長・優位点】●装着・歩行時のファクター／足入れ感、歩行時の接地感 ●走行時のファクター／ソールの推進力（キック力の伝達）、グリップ力（スリッピーな斜面での登り下り）、走行時の軽さ、プロテクション（足全体の保護）【自分が考える使用シーン】レース（スプリント、耐久ロング、オールマイティ）



石田 実際に履いてみるととても柔らかく、つま先を適度に動かせるので走りやすく、路面の感触をつかみやすかったですね。メッシュのアッパーは通気性を肌で感じます。長時間の使用では効果が高いのではないのでしょうか。

【印象的な特長・優位点】●装着・歩行時のファクター／装着時の軽さ ●走行時のファクター／クッション性（衝撃吸収）、グリップ力（スリッピーな斜面）、ロードでのランニング性能 【自分が考える使用シーン】レース（スプリント、ロード+トレイル）



渡辺 甲の部分（ベロ）の生地が軟らかくて気持ちいい肌触り。ソールはしっかりしていて、トレイルの凹凸に対しての突き上げがあまり感じられませんでした。土踏まずで着地してガンガン下っていけるシューズです。アッパーはしっかりガードされていて、細部の作りもよくできたシューズだと思います。

【印象的な特長】●装着・歩行時のファクター／足入れ感、装着感、シューレースのフィット感 ●走行時のファクター／ソールの安定性、クッション性（衝撃吸収）、グリップ力（スリッピーな斜面）、トーション（ねじれに対する剛性）、プロテクション（足全体の保護）【自分が考える使用シーン】レース（耐久ロング）、ファンランニング、トレッキング（軽登山）



島田 履いた瞬間、楽なシューズだと感じました。比較的ワイドでアッパーはソフトなのですが、土台のソールはしっかりしていていかにも安定感を感じました。これは走ってもイメージどおりでした。それでいて適度なクッション性もいい。ロング系のレースにはもってこいのシューズだと思います。

【印象的な特長・優位点】●装着・歩行時のファクター／歩行時の接地感 ●走行時のファクター／ソールの安定性、クッション性（衝撃吸収）、グリップ力（スリッピーな斜面）、トーション（ねじれに対する剛性）、プロテクション（足全体の保護）【自分が考える使用シーン】レース（耐久ロング）、ファンランニング、トレッキング（軽登山）

SPORTIVA WILDCAT

スポルティバ/ワイルドキャット

